

新潟県が実施する公共職業訓練

2月開講コース 受講生募集



# 介護員養成科9

## 訓練目標

介護員としての専門知識・技術習得のほか、コミュニケーション能力、高齢者や障害者の目線に立ったホスピタリティー、接遇マナーを身に付け、パソコン操作の基本を習得し、多様化する介護ニーズに対応できる人材として就職を目指します。

- 訓練期間 平成28年2月3日(水) ~ 5月2日(月) ※土日・祝日を除く
- 訓練時間 9:00~16:40 (6時限) カリキュラムにより9:00~15:40の場合があります
- 募集期間 平成27年12月11日(金)~平成28年1月8日(金)
- 定員 20名 ※応募者が少ない場合、訓練を中止する場合があります
- 取得資格 介護職員初任者研修課程 修了証明書
- 受講料 無料 但し教材費10,314円程度 職業訓練生総合保険2,450円は自己負担です。  
※欠席により必須科目の補講が生じた場合は、1時間につき3,000円は自己負担となります
- 受講条件 訓練修了後は介護職員として就労を強く希望する方
- その他 雇用保険受給者は失業給付を受けながら訓練を受講できる場合があります。  
雇用保険を受けられない方で公共職業安定所長の受講あっせんを受け、かつ、年収や世帯収入、世帯資産等が一定要件に該当する場合、「訓練受講給付金」が支給されます。  
※いずれの場合もハローワーク窓口におたずねください

## 入校優先枠

### ひとり親世帯枠（2名）及び学校卒業後未就職の方（2名）

（母子家庭の母親、父子家庭の父親及び未就職卒業者に該当される方は、ハローワーク相談窓口にお申し出ください。ただし、優先枠は合格を確約するものではありません）  
※入校時、本人確認のため運転免許証又は健康保険証等をご持参下さい。

## 目的・対象者

- 目的：新たな知識や技能を習得することで、希望する職種への就職の可能性を高めるため
- 対象者：ハローワークで求職登録し、早期再就職を目指す方  
注）入校するには公共職業安定所長の受講あっせんが必要です（詳しくは裏面をご覧ください）

## 公共職業訓練の3本柱

公共職業訓練では、次の3つの指導を総合的に行い、求職者の就職を支援します。

- ①教科指導（職業に必要な専門的な知識・技術の習得）
- ②生活指導（職業人に相応しい生活態度の涵養）
- ③職業指導（就職・キャリア形成に係る助言）

## 訓練実施場所

株式会社 ヤマダ教育機器

## ハピネスステーション

〒953-0041 新潟市西蒲区巻甲 4222-4 電話：0256-72-5507

訓練の概要や詳細は下記HPで開示しております

URL <http://www.oast.co.jp>

## = 事前説明会 =

12/21（月曜）13:30~15:00

巻ハローワーク

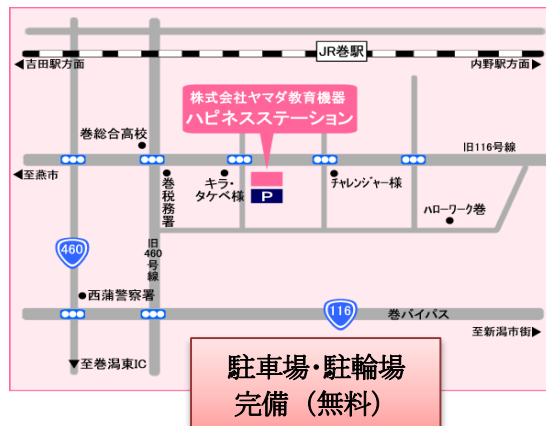
12/15・12/22・1/5（火曜）10:00~11:00

新潟ハローワーク（10:45までに来場願います）

12/2（水曜）15:00~16:30

新津ハローワーク

OAステーションでは随時受付けております



## カリキュラム内容

訓練教科等	科目(項目)名	時間	内 容
訓練時間に 含まない 項目	入校式	1	入校式、入校オリエンテーション
	修了式	1	修了式、修了証書、証明書授与式
	小計①	2	
普通学 科	社会	4	オリエンテーション、訓練の概要説明、細目規則の周知、その他書類提出等
	就職支援	24	ジョブカードを活用し応募書類の作成 模擬面接 職業人講話 合同説明会等
	訓練時間 小計②	28	
専門学 科	安全衛生	2	心身の健康管理、整理整頓の原則
	職業能力基礎講習	45	自己理解、仕事理解、職業意識、職場内のコミュニケーション、聴き方・話し方、ビジネスマナー、まとめ
	職務の理解	6	多様なサービスの理解・介護職の仕事内容や働く現場の理解
	介護における尊厳の保持・自立支援	9	人権と尊厳を支える介護・自立に向けた介護
	介護の基本	6	介護職の役割、専門性と多職種との連携・介護職の職業倫理 介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護職の安全
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9	介護保険制度・医療との連携とリハビリテーション・障害者自立支援制度及びその他制度
	介護におけるコミュニケーション技術	6	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション
	老化の理解	6	老化に伴うところとからだの変化と日常・高齢者の健康
	認知症の理解	6	認知症を取り巻く状況・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 認知症に伴うところとからだの変化と日常生活・家族への支援
	障害の理解	3	障害の基礎的理解・障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識
	振り返り	4	振り返り 就業への備えと研修修了後における継続的な研修
	復習学習・修了評価	6	復習学習・修了評価試験(全科目筆記試験)
	訓練時間 小計③	108	
	専門技 術	(ところとからだのしくみと生活支援技術) 基本知識の学習	12
(ところとからだのしくみと生活支援技術) 生活支援技術の学習		66	生活と家事 快適な居住環境整備と介護 整容・移動・移乗・食事・入浴・清潔保持・排泄・睡眠に関するところのしくみと自立に向けた介護
(ところとからだのしくみと生活支援技術) 生活支援技術演習		12	介護過程の基礎的理解 総合生活支援技術演習
職場体験		30	特別養護老人ホーム・グループホーム・デイサービスセンター 小規模多機能型居宅介護事業所等で介護職員が働く現場内容を具体的に理解する
パソコン基礎		48	ワープロソフト・表計算ソフトの基礎 ビジネス書類作成
パソコン応用		54	ワープロソフト・表計算ソフトの応用 まとめ
訓練時間 小計④		222	
訓練時間 合計 ②+③+④			358

## 応募手続

- 募集期間 平成27年12月11日(金)～平成28年1月8日(金)
- 応募書類
  - ①入校申込書(ハローワークにあります)  
※撮影6か月以内の顔写真(35mm×45mm以内)を貼付してください。
  - ②返信用封筒【合否結果通知用】  
※長3型(120×235mm)の表面に郵便番号、住所及び氏名を記入し、82円切手を貼付してください。
- 提出先 募集期間内に居住地を管轄するハローワークへ

## 受講者の決定

以下の点を総合的に判断し、受講者を決定します。

職業相談における訓練受講の必要性(希望職種との適合性、経験・知識・資格等)、就職活動状況、職業訓練受講歴、新潟テクノスクールが行う選考試験結果  
なお、選考試験は、下記のとおりです。

・日 時	平成28年1月15日(金)午前9:30～(受付開始:午前9:15)
・会 場	新潟県立新潟テクノスクール(新潟市中央区鏡西1-11-2) <b>事前の案内は致しませんので、直接上記選考会場にお集まり下さい。</b>
・内 容	筆記試験30分(中学校卒業程度の国語・数学) 面接試験10分程度(受験者多数の場合、午後までかかる場合があります)
・所持品	筆記用具(鉛筆又は、シャープペンシル)

結果通知は、選考試験実施のおおむね10日後に発送します

## ●お問い合わせ先

新潟県立新潟テクノスクール 開発援助課

〒950-0915 新潟市中央区鏡西1-11-2 電話:025-247-7397